

校訓「敬天愛人」

大門坂

月田小だより
4月増刊号

令和7年4月30日(水)

校長 中井 良徳

月田小学校HPは 真庭市立月田小学校 で検索!

児童が「考える」学校

令和7年度 真庭市立月田小学校 グランドデザイン

校訓 敬天愛人

目指す学校像

- 子どもが行きたい学校
- 保護者が行かせたい学校
- 職員が働きたい学校
- 地域に誇れ、地域が誇れる学校

学校教育目標

学び続け、豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成

目指す児童像

学び続ける子

- 「主体的・対話的で深い学び」による授業改善
- ・児童の主体的な学びを支える仕掛け
- ・学びを深める対話活動
- ・向上的変容の自覚(振り返り)
- 基礎基本の定着
- ・自らの課題に向き合う自由進度学習
- ・自己の学習を調整して取り組む家庭学習
- ・再挑戦ができる学習評価
- 教育の情報化の推進
- ・一人1台端末の活用
- ・図書館機能の活用

豊かな心を持つ子

- 「心理的安全性」の高い学級づくり
- ・生徒指導の4ポイントを意識した授業
- ・Q-Uの活用
- ・教育相談体制の充実
- 対話の充実と多様性の理解
- ・異年齢集団による活動・交流学習の推進
- ・自治活動の促進
- 発達支持的生徒指導
- ・児童への温かい関わり
- ・非認知能力を意識した関わり

たくましく生きる子

- 運動好きな児童の育成
- ・「共生」の視点を踏まえた体育の授業
- ・運動環境の整備
- 家庭と連携した生活習慣
- ・チャレンジカード
- ・健康・体力調査の活用

ふるさとを愛する子

- 郷育(ふるさと学習)の充実
- ・地域との協働
- ・外部講師、支援ボランティア、コーディネーターとの協働したプロジェクト学習

子どもに付ける4つの力

- ①自分の考えを持つ力
- ②自分を表現する力
- ③人を大切にする力
- ④チャレンジする力

目指す教職員像

- 学び続ける教職員
- 子どもの心に火をつける教職員
- 伴走者としての教職員
- 協働する教職員

教師のリフレクション 全国に通用する学び

学びを「楽しむ」 毎日を「楽しむ」

インクルーシブ教育の視点

教職員の個性(新たなチャレンジ)

コミュニティ・スクール

- ・地域学校協働活動の活性化(環境整備・授業支援等)
- ・学校公開・情報発信(「大門坂」・HP)
- ・登下校の見守り(「みまもる輪」)
- ・地域との連携(地域に開かれた学校・協働活動)

月田小学校の応援団「月田奨学会」

令和7年度の月田小学校の教育方針を示したグランドデザイン

本校の学校教育目標は「学び続け、豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成」です。その中の「学び続ける」とはどういうことでしょうか。「学び」が与えられるものとしたら、与えられなくなったら続けることができません。これまでは、与えられた課題を進んでこなす子がよしとされてきました。これからの時代は、自分の考えを持ち、

自分を表現しながら人と関わっていくことが求められます。つまり、何をどう学ぶかを自己決定しながら学ぶ「主体性」と「協働性」が必要になります。これこそが、「学び続ける」ということです。教師の役割は、知識を教え込むだけではなく、繰り返して使える学び方を教えていかなければなりません。役割が大きく変わってきています。

また、「自分の行動で、国や社会を変えられる思う」と回答する日本の18歳が、日本・アメリカ・イギリス・中国・韓国・インドの6カ国で圧倒的に最下位という調査（日本財団 2024）があります。昨年度、高学年の1つのグループが健民運動会について調べ、伝統があるこの運動会への参加を呼びかける取組をしました。もし、この取組で、自分たちが社会を変える経験ができたなら、どんなに素晴らしいことでしょう。

予測困難と言われる未来を生きる子どもたちが主体性を持って前進できるよう、教職員一同貢献してまいります。保護者のみなさん、地域みなさん、ご支援よろしくお願いします。

回覧 健民運動会に行こう！



健民運動会は、1957年（昭和32年）に中学校の運動場が整備されて、月田商工会の人たちが、家族と楽しむために始まったそうです。それが、地域の行事になっていきました。今でも商工会の人たちが景品のお金を出してくれているそうです。これからは健民運動会を続けようという人がいたら続くと思います。

健民運動会の楽しさは、地域の皆さんと協力してたくさんの競技に取り組めることです。真庭市で、健民運動会が行われているのは、月田だけだそうです。なので、これからも健民運動会を、続けていきましょう！2025年は、10月5日（日）午前8時30分～です！（これは予定です）ぜひ来てください！

月田小学校 5年 代表

健民運動会への参加を呼びかけるポスター

〈月田奨学会目標〉

家庭と地域で、心豊かで、

たくましく生きる子どもを育てよう

4月25日（金）の参観日では、新しい学年での張り切った児童の様子を見ていただきました。授業参観後には、月田奨学会の総

会を開催しました。今期は、会長と副会長の改選があり、新しい体制でのスタートとなります。今年度も「防災キャンプ」の実施等、楽しい活動ができそうです。同じ時代を過ごす子どもたちにとっても、その保護者にとっても、かけがえのない時間になると思います。新会長の金定さんのあいさつにもあった「みんなで楽しもう」を合言葉に、ご協力をよろしくお願いします。

令和7年度奨学会運営委員

会 長	金定 延昌	学年委員長	影山 彩子
副 会 長	山本 真之	〃 副委員長	植田さゆり
〃	佐野 恵理	書 記	浅野みのり
〃	中井 良徳	会 計	井田ひとみ
地区委員長	松尾 剛明	監査委員	阿部 雅徳
〃 副委員長	金定 義晃		
補導委員長	野村 直之		
〃 副委員長	西 貴之		

【ボランティアの募集】

■プール掃除のお手伝い

5/22（木）13:30～15:00

■校舎周辺の法面の草刈り

6/22（日）、8/10（日）7:00～8:00

こちらからボランティア登録できます。



※時期が近づきましたら、ポスター、チラシ、放送でもお知らせします。

【問い合わせ先：月田小学校】